



たようくん 多様君だよい♪

H29 7/7 (金)
足立区立中川東小学校
記録者 諸星(豊葉)

東京都小学校体育研究会 多様な動きをつくる運動(遊び)部会記録 No.6

— 第2回プレ授業「教師の働き掛けと児童の学びの姿」 —

◆参加した先生 と 本日の流れ

常任理事 部長 副部長 歴代部長 授業者(今年度)

常	西澤校長先生	足立区立東湊江小学校	今泉先生	荒川区立尾久宮前小学校
部	菊池先生	杉並区立桃井第三小学校	大瀧先生	江戸川区立瑞江小学校
副	高木先生	町田市立大蔵小学校	諸星先生	品川区立豊葉の杜学園
副	田邨先生	福生市立第三小学校	市川先生	渋谷区立臨川小学校
授	大野先生	足立区立綾瀬小学校	中川東小学校の先生方	
プ	工藤先生	足立区立中川東小学校		

本日の流れ

- 1、プレ授業 授業観察・記録
- 2、担当常任理事の先生より
- 3、部長より
- 4、プレ授業の協議 (1) 授業者自評 協議 (2) 実践報告(菊池先生、今泉先生) (3) 大野先生より
- 5、今後の予定について
- 6、宿題の確認
- 7、事務連絡

◆話し合い内容

1 プレ授業(14:20~15:05)

2 担当常任理事より(西澤校長先生)

今回のプレ授業でも具体的な児童の学びの姿というものが見えたと思います。一時停滞していたときがあっても、動きを共有した後の子供達の姿がガラリと変わった。あそこに児童の学びの姿があるのだと思う。今後の研究に生かしていけるようにしっかり協議していきましょう。

3 部長より(菊池先生)

今日の授業でも、児童の学びの姿が見られたと思います。しっかりと協議して実証授業につなげていけるようにしましょう。

4 プレ授業の協議

(1) 自評

- ・ 第1時は、投げ上げて捕るということはずらずに自由にボールを使わせた。ドリブルをしたり、バスケットゴールにボールを入れたり色々な動きが出てきてあまり時間をとらずに「投げ上げて捕る」という方向に導いてしまった。自由度の怖さを改めて感じた。
- ・ 力試しのときにミッキーマウスの歌に合わせて行ったことで、子供たちも意欲的に取り組めた。歌遊びのよさを感じた。
- ・ 力試しのときに足を動かさないということを強調してしまったためか、力強く押し合わない状況が出てしまった。勝敗というところをもっと言ってもよかった。
- ・ 第2時のときよりもボールを使った動きは広がった。人数の工夫についてのよい動きの共有のところが悩んだ。

- ・やはり、バスケットゴールにボールを投げ入れる児童もいた。

協議

準備運動

- ・教師が先頭に立って円形になる方法がスムーズでよかった。
- ・音楽に合わせて行ったことで、とても楽しそうだった。

力試し

- ・腰を低くする、足を広げるなどコツを共有したのがよかった。
- ・押し合う力強さがなかった。手を持ってにぎっているだけの児童もいた。
→勝敗をもう少し伝えてもよかったのでは…
- ・安全面についての声掛けが必要。
- ・コツをポイントとして伝えることが大切である。何がよかったのかをしっかりと伝える。



用具操作 (ボール)

- ・児童の活動が停滞していたときの動きの共有は効果があることが分かった。児童のやりたいものと、教師が共有する動きが合った時に児童の取り組む姿がガラリと変わった。人数の工夫を共有した後に、バスケットゴールにシュートしていた児童たちも活動に加わってきた。こっちの遊びに魅力を感じたからである。
- ・全部で5回の動きの共有(紹介)があった。①真上(手の平) ②2人③片手④3人⑤回転どこに本時の重点を持ってきたのか。

※プレ授業を終えて分かったこと(番号は指導案の番号に準ずる。)

- 1・2 ○つべこべ言わず活動に入る。 ○音楽(心拍数が上がるもの)
○走る→円形になる。 ○用具につながる動きを入れる。
○声
- 3 ○流れが大切。 ○活動の途中で共有する。(こつ)
○「ロック」という言葉で動きを伝える。○勝敗 → こつやポイントを意識させる。
○歌遊びを取り入れる。
- 4 ○自由度 → 収束させる。 遊びやゲーム化
投げる捕る 友達 工夫
○一単位時間 と 一単位時間 の間の教師の手立てを明確にしていきたい。
○共有 価値付けの順序 タイミングや内容、示し方を明確にしていきたい。
→夏季合研で示せるようにする。

(2) 実践報告

①1年生(?名)実践報告(1/5時)(菊池先生)

- ・「背筋ピン」など児童の頑張っている姿を称賛することはとても有効。褒めることから行う。
- ・準備運動のときに、用具操作の動きの工夫にできそうな動きを取り入れてやってみた。ボールを使ったときにも動きが現れてよかった。
- ・自由にやらせたことで、本当にいろいろなことをやっていた。(蹴る、転がす、バスケットゴール、投げる・・・)
- ・共有① できなくても頑張っている児童 →できたり、できなかったりの危うい子の方がよかった。
- ・共有② ボールを捕れている児童 →見せたときに手を叩く工夫をしてしまったが…OK

・2つの共有を経て、ようやくボールを投げ上げて捕るという動きにまとまった。

② 1年生(20名)実践報告(1/5時)(今泉先生)

- ・自由にやらせたことで、本当にいろいろなことをやっていた。(蹴る、転がす、バスケットゴール、投げる・・・)
- ・バスケットゴールに入れる→入らない。後ろに下がっても入らない。結局その場で高く投げ始める。
- ・自分を見て見てが多い。→「友達のよいところを見つけたら教えてね。」と伝え離れる。 など
- ・共有① 高く投げている児童 →高さの目標があるとよい。真上に投げられない児童への指導は…
- ・共有② 姿勢を変えている児童 →姿勢を変えて捕るようになった。

(3) 大野先生より

BGMの効果について・・・準備運動や整理運動で使っている音楽には、ある秘密がある。児童が気持ちよく学習に入ったり、終えたりする音楽には、bpm というものが関係している。

5・6・7 今後の予定 宿題の確認 事務連絡

♣次回の部会 と 宿題確認

次回 7月19日(水) 新学習指導要領についての勉強会
18時から杉並区立桃井第三小学校です!

7月24日(月) 14時から東村山市立八坂小学校

- 宿題**
- ・ひみつノートの案を考えてくる。
 - ・児童の動きが表出した部分をまとめてくる。(映像を撮った方)
 - ・中学年の児童の姿



読んでくださり嬉しいです♪ 部会にもぜひいらしてください。悩みが解決し、学びたいことが増えます。